

# 東金市ガス事業経営戦略の改定方針

## 改定の主な背景

### (1) 社会経済情勢の変化と時代の潮流

- ① 少子高齢化・人口減少社会の進展
- ② 急激な物価高騰・人件費の上昇
- ③ 頻発する自然災害や重大事故に対する安全・安心への要請
- ④ 急速な地球温暖化とカーボンニュートラル社会実現に向けた機運
- ⑤ 技術革新による情報通信・新技術の普及拡大

### (2) 本市ガス事業への影響

- ① 供給戸数は概ね横ばいで推移、ガス販売量は年々減少
- ② 料金収入の減少とガス原価・販売管理費等費用の増加
- ③ 職員等の高齢化と知識・技能の継承問題
- ④ 施設等の老朽化に伴う更新投資額の増大
- ⑤ 防災・減災対策の充実と危機管理等の体制整備
- ⑥ 次代の技術革新への対応

改定の背景などの経営環境の変化に適切に対応

## 「経営戦略」の改定推進

(総務省自治財務局公営企業三課室長通知)  
「公営企業の経営に当たっての留意事項について (令和3年1月22日)」及び  
「経営戦略の改定推進について (令和4年1月25日)」により

⇒ 令和7年度までの経営戦略の改定を要請

(国から求められている経営戦略改定の意義)  
中長期的な視野に基づき、収支均衡の取れた計画的な取組み等の推進により、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図る

⇒ 計画の質を高め、持続可能な経営を目指す

## 本市ガス事業経営の基本的な方向

### (1) 都市ガスを安心して利用できる環境整備

お客様の施設や機器における保安レベルの維持向上と事故の未然防止のための周知等に取り組む、安心して利用できる環境を整えます。  
また、供給施設の監視やお客様からの問い合わせに対して迅速な対応をするための保安体制を強化し、安心をお届けします。

### (2) 生活を支える都市ガス施設等の安全性の向上

常に安定してガス供給を継続するため、計画的な施設等の維持管理及び更新を行い、安全性を高めます。  
また、万が一の緊急事態の場合も、お客様の安全が確保され、ガス事業運営への影響が最小限となるよう、危機管理体制の充実に努めます。

### (3) サービス提供を安定的に継続できる経営基盤の構築

公営企業の経営を安定的に継続するための基盤(人・モノ・金・情報)を中長期的な視点から計画的に強化し、必要な住民サービスを続けられるよう、効率化・合理化による経営管理を行うとともに、ガス利用の促進を図ります。

## 改定にあたっての基本的な考え方

- ① 持続可能な事業経営ができるよう質を高めていくための改定  
ア 基本方針の記載の充実  
イ 総括原価への物価上昇等の的確な反映  
ウ 収支維持のための経営改革の検討
- ② 現経営戦略に基づくこれまでの取組みや決算状況等の検証結果を踏まえた適切な改定
- ③ 上位計画や分野別の行政計画との整合・連携
- ④ 需要家の皆さんの意見も参考に見やすく・分かりやすい計画となるよう配慮

## 経営戦略改定の方針(視点)

- ① 人口減少社会に対応した経営の効率化と経営健全化
- ② 定員管理の適正化とリスク管理のための体制整備
- ③ 災害に強い施設・設備への更新と防災・減災対策の充実
- ④ 施設等の廃止・規模縮小等による合理化と既存ストックの有効活用
- ⑤ 安定した原料の確保と原価抑制への取組み
- ⑥ 新技術等の導入検討も含め部門別の個別計画作成による計画的な事業運営